

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち1枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	武本 進一議員	1 交通空白地における交通弱者解消の推進を	(1) のりあいタクシーについて ア 令和6年10月1日から予約に応じてエリア内の自宅前や乗降場所を巡回する運行方式になった。どのような経緯でそのようになったのかを伺う。 イ 現在、のりあいタクシーの運行状況について、利用者数や運行頻度などのデータをどのように把握しており、評価しているのか。 ウ 交通空白地の住民の具体的な移動ニーズや利用パターンを調査しているのであれば、その調査結果と分析内容を伺う。 エ これまでに、自宅から路線バス停留所までのアクセスに関する市民アンケートを実施したことはあるか。あるとするならば、その結果はどのようなものであったか。 オ のりあいタクシー運行エリア外において、自宅から路線バス停留所まで1キロ以上離れているところなどについて配慮が必要と考える。どのような対応を考えているか。 (2) 福祉タクシー利用券の枚数について、本市の中心地や菱刈の中心地から特に離れているところに住まれる方々などには、枚数そのものを増やせないか。 (3) 交通空白地における交通弱者解消について市長の見解を伺う。	市長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち2枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	岩元 努議員	1 特別支援学校開校へ向けたまちづくりを	(1) 特別支援学校開校が決まり、保護者をはじめ関係者、地域の皆様の期待も膨らんでいるが、学校開校に向けた具体内容は。 ア 特別支援学校設置に向けた具体的なスケジュール及び学校の設置計画や進捗状況について、保護者や地域住民への情報共有はどのように行うのか。 イ 学校運営において、保護者や地域の意見を反映する仕組みはどのように設けられるのか。 ウ 地域との連携を深めるための具体的な取組として、説明会、イベント、協議会等の設置は。 エ 地域住民への理解を深めるための取組は予定されているのか。(ワークショップ、講演会開催等) オ 伊佐市全体で障がい者を支える仕組みを構築するための支援策の考えは。(高等部の就労体験等) カ 特別支援学校が地域に与える具体的な影響や期待される役割について見解を示せ。	教育長 市長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち3枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	岩元 努議員	2 市道の除草作業の現状と課題	(1) 市道管理における現在の除草作業の体制（作業頻度、人員配置、委託状況）について伺う。 ア 除草作業の遅れが生じる具体的な要因は何か。（人員不足、予算不足、計画の問題等） イ 過去3年間で除草作業に関する市民からの苦情や要望の件数や内容の傾向について伺う。 (2) 今後の課題解決に向けた提案・計画について見解を示せ。 ア 除草作業の効率化や遅れを防ぐための具体的な対策、検討の考えは。 イ 1級、2級市道は定期的に地元業者に委託されているが、その他市道について特に要望が多い「地域住民に委託する案」は検討しているのか。検討されない場合、その理由は何か。 ウ 除草作業に関する地域住民やボランティアとの連携の可能性や、支援策（資機材の提供、報酬）の検討はできないか。 エ 除草作業に係る現在の年間予算は、管理費として適正であるか。管理費削減を見据えた効率的な作業計画（機械化等）は検討しているのか。 オ 高齢化や少子化に伴い除草作業の担い手が減少している中、長期的な管理体制の維持についてどのように計画されているのか伺う。	市長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち4枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	岩元 努議員	3 森林管理と路網管理の責任分担は	(1) 林道の起点である市道補修に関する現状の役割分担について伺う。 ア 近年の林業機械、運搬トレーラーの大型化により、林道の起点である市道の傷みが激しい現場も見受けられる。現状について、認識を示せ。 イ 過去5年間で、林道起点を含む市道の損傷や補修に関する事例数と費用額は。 ウ 市道の補修費用は建設課の予算で対応するのが原則だと考えるが、林務耕地課所管の森林環境譲与税を活用する可能性について検討はされているのか。 エ 森林環境譲与税の使用用途として、林道起点付近の市道補修費用を充てることは制度上可能か。 オ 道路補修が林業事業体の負担となる現状を放置した場合、事業応札の減少による林業の停滞をどの様に防ぐべきと考えるか。(費用負担だけでなく、関係自治会の承諾を得られない等) カ 林業振興と市道管理を両立させるための新たな施策(予算の一体化や連携した計画策定等)の検討について見解を示せ。	市長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち5枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	星野 元興議員	1 都市（外国含む）との連携強化について	市長は選挙公約に「都市（海外を含む）との連携強化」を挙げている。その点について伺う。 (1) 現在、姉妹都市盟約を結んでいる西之表市、喜界町、韓国南海郡との交流の現況を示せ。また、今後の交流について伺う。 (2) 1月に友好交流協定を締結した台湾花蓮市との交流の現況、また、今後の交流について伺う。 (3) 今後、どのような都市との連携を考えているのか伺う。 (4) 小中学生の修学旅行先、または、中高生の短期・長期留学先としての連携は考えられないか。 (5) 企業誘致、人材交流などが進めば、伊佐市の産業活性化につながると考えるがどうか。	市長 教育長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち6枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	星野 元興議員	2 学校給食における地産地消の現状について	学校給食への地産地消食材の導入により、地域の自然・文化・産業等への理解が深まるとともに、生産者の努力や食に関する知識を得ることができる考える。その点について伺う。 (1) 「第3次伊佐市食育推進計画」において、学校給食における地場産物（重量ベース）の利用割合目標（令和7年度）35%とある。現在の進捗状況を示せ。 (2) 「かごしまの“食”交流推進計画（第4次）」において、学校給食における地場産物（重量ベース）の利用割合目標（令和6年度）70%以上とある。伊佐市の現況を示せ。 (3) 伊佐市給食センターにおける地産地消の推進施策として、「地元産米の100%活用」とある。完全実施されているのか。 (4) 地産地消推進の目的のひとつに、「生産者との交流を通じて食育の機会を得る。」という点が挙げられる。児童生徒、生産者、納入業者等との交流の現況を示せ。	市長 教育長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち7枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	畑中 香子議員	1 新庁舎建設について	(1) ふれあいセンターの大規模改修と新庁舎部分の建設工事関連の入札について、応札者が一社のみ落札率 99.99%であり、電気設備工事、機械設備工事の入札についても応札が1社のみ、落札率は 99.93%と 99.85%であったが、少ない予算で最良のものを求める市民の感覚に照らして適正な入札であったといえるのか。 (2) 設計額は設計会社によるものか。設計額算出後、市のほうで検討された内容は。設計額内訳が明らかにされていなかったが、改めて設計額内訳を伺う。 (3) 昨年8月に議決済の69億3,000万円から、契約済の52億3,000万円を差し引いた17億円程度で新庁舎・複合施設の建設関連の事業費は完了となるのか。総事業費額は。	市長	
		2 職員数の適正化について	(1) 令和2年3月退職者数に対する令和2年4月新規採用者数から、令和6年3月退職者数に対する令和6年4月新規採用者数まで過去5年間の退職者数及び新規採用者数を示せ。 (2) 過去5年間の定員適正化計画の職員数（目標値）及び実職員数をそれぞれ年度ごとに示せ。 (3) 市の行政業務に対して適正な職員配置がなされているのかどうか伺う。	市長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち8枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	畑中 香子議員	3 公平公正な職員採用試験について 4 学校給食センター民間委託について	(1) 職員採用試験の面接試験について、公平公正に取り扱う観点から、従来、面接官に民間（退職者含む）から1人依頼し、面接試験を実施されていると聞いているが、現在もそのような取扱いがなされているのかどうか伺う。 (2) 公平公正な職員採用となっているかどうか伺う。 (3) 畜産専門職の採用について、農政課畜産係に配属され10年、20年、30年と長期間継続して勤務することになると、人事面で硬直化することになり、問題発生等の恐れがないか、見解を伺う。 (4) 畜産専門職の配置について、J Aなどの専門的な技術員（退職者による高度な技術者含む）を採用し、行政とJ Aで連携の取れた畜産行政とする考えはなかったのか伺う。 (1) 学校給食センター民間委託の方針を決定したとのことであったが、どのような経緯で方針決定がなされたのか説明を求める。 (2) 学校や保護者への説明はなされたのか。 (3) 現在の進捗状況は。	市長 教育長 市長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち9枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	畑中 香子議員	5 市道の補修について 6 子育て世帯の負担軽減策について	(1) 有村クリニックから商店街方面へ向かい、林建設前の交差点までの市道はコンクリート舗装が大きくひび割れ、車の走行時の騒音など問題になっており、歩行者や自転車も危険な状態となっている。アスファルト舗装など抜本的な補修が必要ではないか。 (2) 新庁舎へのアクセス道路として陸橋を取り除き、平面の交差点として整備することを要望しないのか。 (1) 学童保育の負担軽減があったが、効果について伺う。 (2) 給食費無償化について検討状況は	市長 市長 教育長	

令和6年第4回定例会一般質問

令和6年12月17日

(10枚のうち10枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	庵下 信一議員	1 学校施設の環境整備について	(1) 小中学校トイレの洋式化の進捗状況（率）と完了年度について (2) 小中学校への冷水器の設置について	教育長	